

**BRIDGESTONE**

あなたと、つぎの景色へ

2015

第97期中間報告書

2015年1月1日から2015年6月30日まで

**CHASE  
YOUR  
DREAM**



Bridgestone marketing rights limited to Brazil, the Republic of Korea, Japan and the United States of America until end 2016 and worldwide 2017 onward.

株式会社ブリヂストン

証券コード: 5108

# 株主のみなさまへ



株主のみなさまには、平素より格別のお引き立てを賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、第97期第2四半期連結累計期間(2015年1月1日から同年6月30日まで)の当社グループの業績につきまして、その概要をご報告申し上げます。

2015年前半の当社グループを取り巻く環境は、為替は米ドル高が継続し、原油価格が低位に推移する中、国内においては、景気は、企業業績や雇用情勢に改善がみられるなど緩やかな回復基調が続きました。海外においては、政治・経済面において不安定な状況が継続しているものの、景気は、全体としては弱い回復が続きました。米国では個人消費の増加などにより着実な回復が続き、欧州においては持ち直しているものの地政学リスクの影響も見られました。また、アジアでは、中国において景気の拡大テンポがさらに鈍化するなど、減速の動きが見られました。

このような状況において、当社グループは、市場や競合の動向を「先読み」し、技術優位性の強化やイノベーションの促進を通して、グローバルで高い競争力を持つ商品・サービスの拡販、単なる商品単体の販売に終わらないビジネスモデルの構築・拡大などに一層の努力を続けてまいりました。

## 目次

|                   |     |
|-------------------|-----|
| 株主のみなさまへ          | 01  |
| 営業の概況             | 03  |
| 2015年12月期         |     |
| 第2四半期決算(日本基準)(連結) | 05  |
| 四半期連結貸借対照表        | 06  |
| 四半期連結損益計算書        | 07  |
| トピックス             | 09  |
| 会社の概要             | 13  |
| 株主メモ              | 裏表紙 |

## 表紙について

当社は、オリンピックムーブメント参画に込めた深い思いを「CHASE YOUR DREAM」というキーメッセージとコンポジットロゴで表現しています。ブリヂストンマークとオリンピックマーク、5色の層からなるコンポジットロゴは、一人ひとりの多様性に満ちた旅(Journey)を大切にしていく当社の姿勢やオリンピックムーブメントとの協働などを表現しています。詳細は下記の当社ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.bridgestone.co.jp/chaseyourdream/>

## 第2四半期決算ハイライト

|          |                    |
|----------|--------------------|
| 連結売上高    | 18,554億円(前年同期比6%増) |
| 連結営業利益   | 2,377億円(前年同期比7%増)  |
| 連結経常利益   | 2,329億円(前年同期比6%増)  |
| 連結四半期純利益 | 1,446億円(前年同期比2%増)  |

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は18,554億円(前年同期比6%増)となり、営業利益は2,377億円(前年同期比7%増)、経常利益は2,329億円(前年同期比6%増)、四半期純利益は1,446億円(前年同期比2%増)となりました。

当期の中間配当金につきましては、1株につき60円とし、支払い開始日を9月1日とすることを決定いたしました。

今後につきましては、当社グループを取り巻く事業環境が、政治・経済・環境・技術革新といったあらゆる面で大転換期にあり、社会構造や消費者意識もこれまで以上に大きく変化していくと認識しております。こうした中、当社グループは企業理念を事業活動の基盤とし、経営の最終目標である「真のグローバル企業」、「業界において全てに『断トツ』」の達成を目指してまいります。この目標を達成するため、「Lean（無駄のない） & Strategic（戦略的）」と「グループ・グローバル最適」という基本姿勢を堅持し経営改革を継続してまいります。

組織体制面においては、世界各地の市場やお客様のニーズを的確に把握・対応するため、SBU(戦略的事業ユニット)組織体制を更に進化させてまいります。また、中期

経営計画を毎年ローリング(改訂)していくことにより、激動する事業環境に的確かつ迅速に対応してまいります。

さらに、以下の3点を重点課題として事業運営に取り組んでまいります。

1. グループ・グローバルで整合性の取れたブランド戦略構築、技術・ビジネスモデル両面におけるイノベーションの促進を主眼とする「グローバル企業文化の育成」
2. ナショナルスタッフや若手の育成、女性も含めた多様な人材の活用・登用、英語公用化等の多様化促進を主眼とする「グローバル経営人材の育成」
3. 「ガバナンス体制の整備」「タイヤ事業SBU体制の再編」「多角化事業の拡充」を中心に進める「グローバル経営体制の整備」

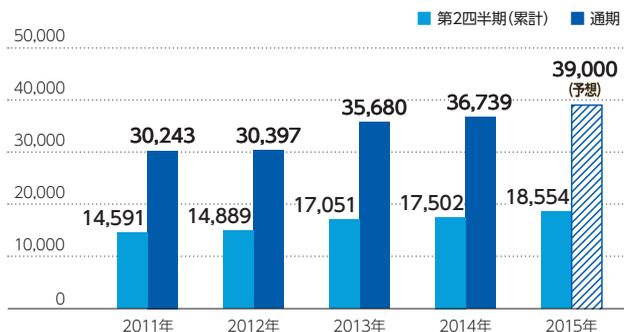
当社グループは、企業理念の使命である「最高の品質で社会に貢献」を基盤におき、これらの重点課題を強く意識し、継続的な改善と経営改革を進めてまいります。今後とも株主のみならずの一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2015年8月

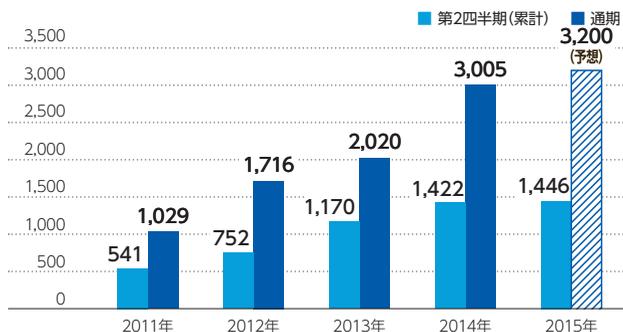
代表取締役CEO 兼 取締役会長

津谷 正明

連結売上高(億円)



連結四半期(当期)純利益(億円)



# 営業の概況

当第2四半期連結累計期間(2015年1月1日から2015年6月30日)の当社グループを取り巻く環境は、為替は米ドル高が継続し、原油価格が低位に推移する中、国内においては、景気は、企業業績や雇用情勢に改善がみられるなど緩やかな回復基調が続きました。海外においては、政治・経済面において不安定な状況が継続しているものの、景気は、全体としては弱い回復が続きました。米国では個人消費の増加などにより着実な回復が続き、欧州においては持ち直しているものの地政学リスクの影響も見られました。また、アジアでは、中国において景気の拡大テンポがさらに鈍化するなど、減速の動きが見られました。

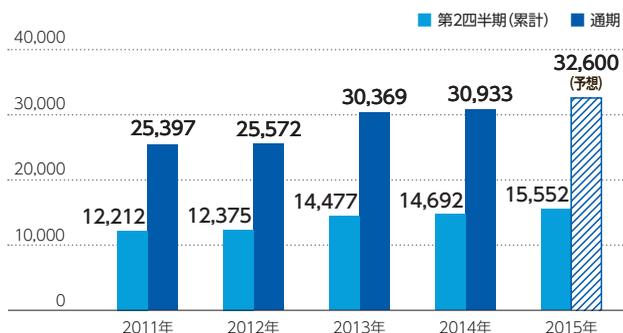
このような状況のもとで、当社グループは、グループ経営の最終目標である「真のグローバル企業」、「業界において全てに『断トツ』」の達成に向け、市場の需要動向や競合の動向を「先読み」し、技術優位性の強化やイノベーション

の促進を通して、グローバルで高い競争力を持つ商品・サービスの拡販、単なる商品単体の販売に終わらないビジネスモデルの構築・拡大などに一層の努力を続けてまいりました。さらに、当社グループが戦略商品と位置付ける商品の拡販や、供給能力の増強、生産性の向上、経営資源の効率的活用、そして環境対応商品・事業の展開をより迅速に実行してまいりました。

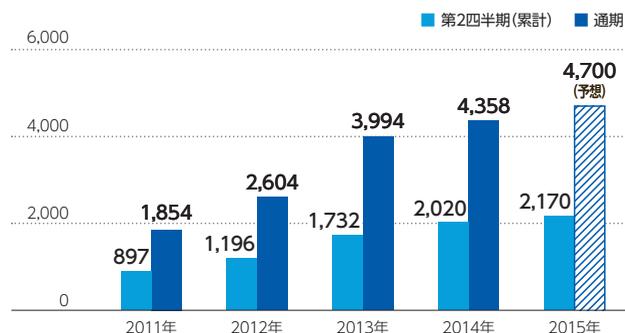
この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は18,554億円(前年同期比6%増)となり、営業利益は2,377億円(前年同期比7%増)、経常利益は2,329億円(前年同期比6%増)、四半期純利益は1,446億円(前年同期比2%増)となりました。

事業別では、**タイヤ部門**では、グローバルにおいて魅力ある新商品の投入や、戦略商品として当社グループが位

### タイヤ部門売上高(億円)



### タイヤ部門営業利益(億円)



置付ける分野やスペック最適化などの基盤競争力の強化を進め、また、地域ごとの需要変動に迅速に対応してまいりました。

日本では、前年同期の消費税率引上げに伴う駆け込み需要の影響により、乗用車及び小型トラック用タイヤは前年同期を下回りましたが、トラック・バス用タイヤの販売本数は、新車用の増加影響もあり前年同期並に推移しました。米州では、北米タイヤ事業において、乗用車及び小型トラック用タイヤの販売本数は前年同期を上回り堅調に推移し、トラック・バス用タイヤの販売本数は前年同期を上回り好調に推移しました。欧州では、乗用車及び小型トラック用タイヤ、並びにトラック・バス用タイヤの販売本数は前年同期を上回り順調に推移しました。アジア・大洋州では、乗用車及び小型トラック用タイヤの販売本数は前年同期並に推移し、トラック・バス用タイヤの販売本数は前

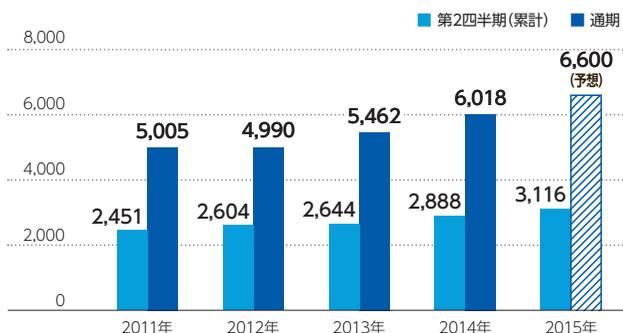
年同期を大幅に上回りました。中国では、乗用車及び小型トラック用タイヤの販売本数は前年同期を大幅に上回りましたが、トラック・バス用タイヤの販売本数は前年同期を大幅に下回りました。特殊タイヤについては、建設・鉱山車両用ラジアルタイヤの販売量は前年同期並に推移しました。

この結果、売上高は15,552億円(前年同期比6%増)となり、営業利益は2,170億円(前年同期比7%増)となりました。

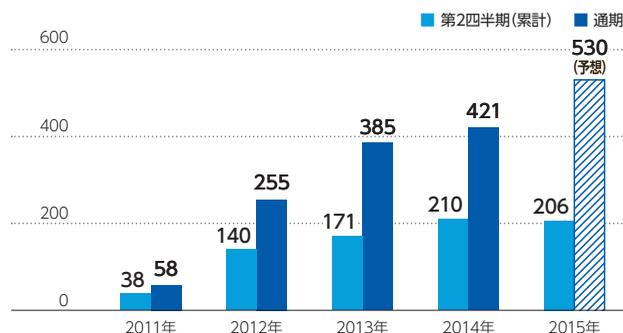
また、**多角化部門**では、売上高は為替円安の影響により3,116億円(前年同期比8%増)となりましたが、営業利益は国内事業における利益減少の影響により206億円(前年同期比2%減)となりました。

(注)事業別の金額は事業間の取引を含んでおります。

多角化部門売上高(億円)



多角化部門営業利益(億円)



# 2015年12月期 第2四半期決算〔日本基準〕(連結)

## 1. 2015年12月期第2四半期の連結業績 (2015年1月1日～2015年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(百万円未満切捨て)  
(%表示は、対前年同四半期増減率)

|                | 売上高       |     | 営業利益    |      | 経常利益    |      | 四半期純利益  |      |
|----------------|-----------|-----|---------|------|---------|------|---------|------|
|                | 百万円       | %   | 百万円     | %    | 百万円     | %    | 百万円     | %    |
| 2015年12月期第2四半期 | 1,855,494 | 6.0 | 237,792 | 6.6  | 232,990 | 5.9  | 144,650 | 1.7  |
| 2014年12月期第2四半期 | 1,750,259 | 2.6 | 223,152 | 17.2 | 219,963 | 18.9 | 142,243 | 21.5 |

|                | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|----------------|-------------|--------------------|
|                | 円銭          | 円銭                 |
| 2015年12月期第2四半期 | 184.69      | 184.45             |
| 2014年12月期第2四半期 | 181.64      | 181.43             |

### (2) 連結財政状態

|                | 総資産       | 純資産       | 自己資本比率 |
|----------------|-----------|-----------|--------|
|                | 百万円       | 百万円       | %      |
| 2015年12月期第2四半期 | 3,886,380 | 2,240,390 | 55.7   |
| 2014年12月期      | 3,960,908 | 2,146,657 | 52.4   |

(参考)自己資本 2015年12月期第2四半期 2,166,182百万円 2014年12月期 2,075,685百万円

## 2. 配当の状況

|           | 年間配当金  |        |        |       |        |
|-----------|--------|--------|--------|-------|--------|
|           | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末    | 合計     |
|           | 円銭     | 円銭     | 円銭     | 円銭    | 円銭     |
| 2014年12月期 | —      | 40.00  | —      | 60.00 | 100.00 |
| 2015年12月期 | —      | 60.00  | —      | —     | —      |

## 3. その他 (詳細は、08ページ「その他の情報」をご覧ください。)

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 有
- ② ①以外の会計方針の変更 無
- ③ 会計上の見積りの変更 無
- ④ 修正再表示 無

### (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- 2015年12月期2Q 813,102,321株
- 2014年12月期 813,102,321株
- ② 期末自己株式数
- 2015年12月期2Q 29,883,587株
- 2014年12月期 29,965,086株
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)
- 2015年12月期2Q 783,189,443株
- 2014年12月期2Q 783,090,292株

## 四半期連結貸借対照表

| 科目              | 当第2四半期<br>連結会計期間末<br>(2015年6月30日現在) | 前連結会計年度<br>(ご参考)<br>(2014年12月31日現在) | 科目                 | 当第2四半期<br>連結会計期間末<br>(2015年6月30日現在) | 前連結会計年度<br>(ご参考)<br>(2014年12月31日現在) |
|-----------------|-------------------------------------|-------------------------------------|--------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| (資産の部)          | 百万円                                 | 百万円                                 | (負債の部)             | 百万円                                 | 百万円                                 |
| <b>流動資産</b>     | <b>1,813,970</b>                    | <b>1,877,649</b>                    | <b>流動負債</b>        | <b>905,303</b>                      | <b>976,198</b>                      |
| 現金及び預金          | 398,856                             | 390,444                             | 支払手形及び買掛金          | 193,936                             | 198,166                             |
| 受取手形及び売掛金       | 476,471                             | 541,866                             | 短期借入金              | 208,229                             | 221,478                             |
| 有価証券            | 143,669                             | 149,239                             | 1年内償還予定の社債         | 30,000                              | —                                   |
| 商品及び製品          | 406,662                             | 388,393                             | リース債務              | 1,146                               | 7,431                               |
| 仕掛品             | 40,147                              | 38,308                              | 未払法人税等             | 47,225                              | 46,489                              |
| 原材料及び貯蔵品        | 160,753                             | 170,834                             | リコール関連引当金          | 3,439                               | 7,894                               |
| その他             | 199,335                             | 209,992                             | 未払金                | 122,027                             | 191,240                             |
| 貸倒引当金           | △ 11,925                            | △ 11,430                            | その他                | 299,297                             | 303,497                             |
| <b>固定資産</b>     | <b>2,072,409</b>                    | <b>2,083,258</b>                    | <b>固定負債</b>        | <b>740,686</b>                      | <b>838,051</b>                      |
| <b>有形固定資産</b>   | <b>1,538,177</b>                    | <b>1,544,174</b>                    | 社債                 | 90,000                              | 120,000                             |
| 建物及び構築物(純額)     | 536,437                             | 527,171                             | 長期借入金              | 188,493                             | 237,948                             |
| 機械装置及び運搬具(純額)   | 538,883                             | 543,765                             | リース債務              | 6,130                               | 6,136                               |
| その他(純額)         | 462,856                             | 473,238                             | 退職給付に係る負債          | 312,438                             | 314,567                             |
| <b>無形固定資産</b>   | <b>70,783</b>                       | <b>71,624</b>                       | その他                | 143,623                             | 159,398                             |
| <b>投資その他の資産</b> | <b>463,448</b>                      | <b>467,459</b>                      | <b>負債合計</b>        | <b>1,645,989</b>                    | <b>1,814,250</b>                    |
| 投資有価証券          | 306,880                             | 288,455                             | (純資産の部)            |                                     |                                     |
| その他             | 162,519                             | 185,520                             | <b>株主資本</b>        | <b>2,115,010</b>                    | <b>2,035,908</b>                    |
| 貸倒引当金           | △ 5,951                             | △ 6,515                             | 資本金                | 126,354                             | 126,354                             |
|                 |                                     |                                     | 資本剰余金              | 123,027                             | 123,008                             |
|                 |                                     |                                     | 利益剰余金              | 1,921,846                           | 1,842,914                           |
|                 |                                     |                                     | 自己株式               | △ 56,218                            | △ 56,367                            |
|                 |                                     |                                     | <b>その他の包括利益累計額</b> | <b>51,172</b>                       | <b>39,776</b>                       |
|                 |                                     |                                     | その他有価証券評価差額金       | 194,064                             | 168,172                             |
|                 |                                     |                                     | 繰延ヘッジ損益            | △ 879                               | △ 2,189                             |
|                 |                                     |                                     | 為替換算調整勘定           | 18,271                              | 39,108                              |
|                 |                                     |                                     | 退職給付に係る調整累計額       | △ 160,284                           | △ 165,314                           |
|                 |                                     |                                     | <b>新株予約権</b>       | <b>2,479</b>                        | <b>1,945</b>                        |
|                 |                                     |                                     | <b>少数株主持分</b>      | <b>71,729</b>                       | <b>69,026</b>                       |
|                 |                                     |                                     | <b>純資産合計</b>       | <b>2,240,390</b>                    | <b>2,146,657</b>                    |
| <b>資産合計</b>     | <b>3,886,380</b>                    | <b>3,960,908</b>                    | <b>負債純資産合計</b>     | <b>3,886,380</b>                    | <b>3,960,908</b>                    |

(注) 前連結会計年度の連結貸借対照表については、当第2四半期連結会計期間末の表示区分に合わせて一部を組み替えて表示しております。

## 四半期連結損益計算書

| 科目                     | 当第2四半期連結累計期間                   | 前第2四半期連結累計期間                            |
|------------------------|--------------------------------|---|
|                        | (2015年1月 1日から<br>2015年6月30日まで) | (ご参考)<br>(2014年1月 1日から<br>2014年6月30日まで) |
|                        | 百万円                            | 百万円                                     |
| 売上高                    | 1,855,494                      | 1,750,259                               |
| 売上原価                   | 1,130,576                      | 1,088,588                               |
| <b>売上総利益</b>           | <b>724,917</b>                 | <b>661,671</b>                          |
| 販売費及び一般管理費             | 487,124                        | 438,518                                 |
| 販売運賃                   | 78,868                         | 72,977                                  |
| 広告宣伝費及び販売促進費           | 65,578                         | 59,937                                  |
| 給料手当及び賞与               | 133,162                        | 115,241                                 |
| 退職給付費用                 | 13,252                         | 9,587                                   |
| 減価償却費                  | 15,253                         | 13,910                                  |
| 研究開発費                  | 46,515                         | 44,503                                  |
| その他                    | 134,494                        | 122,360                                 |
| <b>営業利益</b>            | <b>237,792</b>                 | <b>223,152</b>                          |
| 営業外収益                  | 18,168                         | 19,649                                  |
| 受取利息                   | 2,881                          | 2,484                                   |
| 受取配当金                  | 6,120                          | 6,246                                   |
| 雑収入                    | 9,166                          | 10,919                                  |
| 営業外費用                  | 22,971                         | 22,838                                  |
| 支払利息                   | 6,216                          | 7,396                                   |
| 為替差損                   | 4,306                          | 6,470                                   |
| 雑損失                    | 12,448                         | 8,970                                   |
| <b>経常利益</b>            | <b>232,990</b>                 | <b>219,963</b>                          |
| 特別利益                   | 10,162                         | 8,527                                   |
| 固定資産売却益                | —                              | 5,210                                   |
| 投資有価証券売却益              | 10,162                         | 3,316                                   |
| <b>税金等調整前四半期純利益</b>    | <b>243,153</b>                 | <b>228,491</b>                          |
| 法人税等                   | 92,755                         | 81,844                                  |
| <b>少数株主損益調整前四半期純利益</b> | <b>150,398</b>                 | <b>146,646</b>                          |
| 少数株主利益                 | 5,748                          | 4,403                                   |
| <b>四半期純利益</b>          | <b>144,650</b>                 | <b>142,243</b>                          |

## その他の情報

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### (税金費用の計算)

税金費用については、連結会計年度の見積実効税率に基づき計算しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

#### (退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 2012年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 2012年5月17日公表分。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更すると共に、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従っており、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産(「投資その他の資産」の「その他」に含めて計上)が14,472百万円減少、退職給付に係る負債が14,223百万円増加し、利益剰余金が18,729百万円減少しております。なお、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

## 参考情報

### (1) 2015年12月期 通期連結業績予想

2015年12月期通期連結業績予想を以下の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

|       | 当期予想<br>(2015年1月1日から<br>2015年12月31日まで) | 前期実績<br>(2014年1月1日から<br>2014年12月31日まで) | 増減     |     | (参考)<br>前回予想<br>(2015年2月17日発表) |      |
|-------|--|--|--------|-----|--------------------------------|------|
|       |  |  | 金額     | 比率  |                                |      |
|       | 億円                                     | 億円                                     | 億円     | %   | 億円                             |      |
| 売上高   | 39,000                                 | 36,739                                 | +2,260 | +6  | 39,800                         |      |
| 営業利益  | 5,240                                  | 4,780                                  | +459   | +10 | 5,190                          |      |
| 経常利益  | 5,060                                  | 4,632                                  | +427   | +9  | 5,010                          |      |
| 当期純利益 | 3,200                                  | 3,005                                  | +194   | +6  | 3,190                          |      |
| 為替レート | 1米ドル当たり                                | 120円                                   | 106円   | —   | +13                            | 115円 |
|       | 1ユーロ当たり                                | 132円                                   | 140円   | —   | △6                             | 136円 |

#### (前回予想からの修正)

当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益、四半期純利益については、原材料・素材価格が想定を下回り推移したことや費用の抑制などにより前回予想を上回りました。併せて、2015年5月11日の第1四半期決算発表時点では見直しを行っていなかった下期業績予想の見直しを行い、通期業績予想について修正いたしました。

#### ※業績予想に関する注意事項

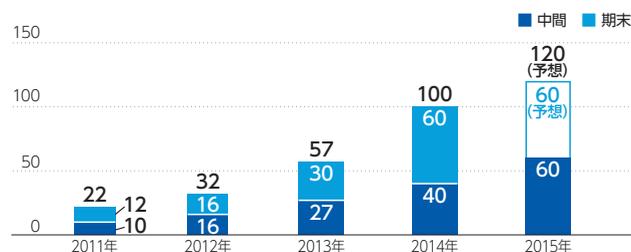
当資料の記載内容のうち、将来の見通し及び計画に基づく予測には、不確実な要素が含まれており、変動する可能性を有しております。従って、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は現時点での当社の判断に対して大きく異なる可能性があります。

## (2) 2015年12月期 配当予想

2015年2月17日に発表しました配当予想の変更は行っておりません。

### 配当金の推移

(単位:円)



## トピックス

当社グループが取り組む重点課題3点に基づき今期のトピックスをご紹介します。

## ブリヂストングループアワード2015を開催

「グローバル経営人材の育成」  
多様化の促進

当社グループは、企業理念に基づく事業活動への意識向上や従業員の一体感醸成などを目的として「ブリヂストングループアワード」を開催しています。この社内表彰制度は、当社グループの全組織及び全従業員を対象とし、2008年より毎年開催しており、2015年度は下記5件を表彰しました。詳細は、当社グループの「CSRレポート2015」にてご覧いただけます\*1。



ブリヂストングループアワードロゴ

| 表彰部門      | 活動名  |
|-----------|--|
| 企業活動全般    | 「 <sup>ドライブガード</sup> DRIVEGUARD」開発によるランフラットテクノロジーの市販用タイヤ市場拡販への貢献 |
|           | グローバル新車装着用タイヤ販売戦略における新しい仕組みの構築及び関連する顧客・市場調査活動の実施                 |
| 社会貢献活動    | フィリピンにおける台風被災者へのボランティア及び寄付活動                                     |
| 環境活動      | 米国における「 <sup>タイヤスフォワード</sup> TIRES4WARDプログラム」                    |
| 労働安全・防災活動 | リベリアでのエボラ出血熱対策   |

\*1 詳細は、下記ウェブサイトに掲載しております。  
<http://www.bridgestone.co.jp/csr/report/award/index.html>

## 3つの銘柄に選定

「グローバル企業文化の育成」  
イノベーションの促進

「グローバル経営人材の育成」  
多様化の促進

当社は、経済産業省と東京証券取引所より当社グループが取り組む様々な企業活動が長期的な企業価値向上を実現すると評価され、以下3つの銘柄に選定されました。



### 「なでしこ銘柄」

東京証券取引所一部上場企業の中から、業種ごとに、女性が働き続けるための環境整備を含め、女性人材の活用を積極的に進めている企業が選定されます。

当社グループは、「多様性の尊重に関するブリヂストングループの考え方」を表明しており、女性のキャリア促進や仕事と家庭の両立に関する様々な支援を行っております。その企業姿勢と取り組みなどが評価され、2015年3月に、2014年度に続き2年連続で選定されました。



### 「健康経営銘柄」

東京証券取引所の上場会社の中から、業種区分ごとに、従業員の健康管理を経営的な視点で考え戦略的に取り組んでいる企業が選定されます。

当社は、「職場の安全衛生・従業員の健康管理の充実」を経営課題のひとつとして位置付け、過重労働の防止やメンタルヘルスケアの充実、生活習慣病対策などの取り組みを中心に、様々な施策を展開しています。今回、その企業姿勢と取り組みなどが評価され、2015年3月に「健康経営銘柄」として選定されました。



### 「攻めのIT経営銘柄」

東京証券取引所の上場会社の中から、業種区分ごとに、経営革新や競争力の強化のための積極的なIT投資や活用に取り組んでいる企業が選定されます。

当社は、2014中期経営計画において、技術・ビジネスモデル両面におけるイノベーション促進を掲げており、その1つとして「IT/センシング技術」を活用したソリューションビジネスに取り組んでいます。今回、その企業姿勢と取り組みなどが評価され、2015年5月に、「攻めのIT経営銘柄」として選定されました。

## 鉱山オペレーションに関するサービスの開発・訓練拠点を開所

「グローバル企業文化の育成」  
イノベーションの促進

当社グループは、オーストラリアに設立した鉱山オペレーションに関連するサービスの開発と訓練を行う施設を2015年4月に開所しました。当施設では、建設・鉱山車両用タイヤ、コンベヤベルト、高圧ホースなど鉱山オペレーションを支える当社グループの商品に関する様々なソリューションサービスを総合的に提供するための事業開発及び訓練を専門的に行います。



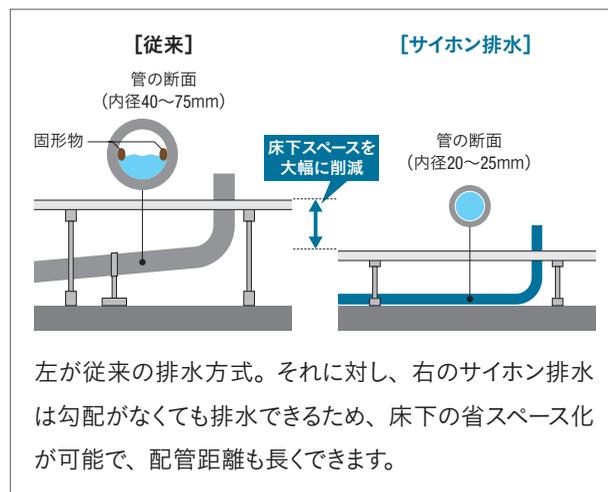
訓練施設の外観

## 建物用排水の革新的システム「サイホン排水システム」を開発・実用化

「グローバル経営体制の整備」  
多角化事業の拡充

当社は、建物の水廻り設備を自由に配置・設計することが可能となる排水システム「サイホン排水システム」を野村不動産株式会社、長谷工コーポレーション株式会社と共同開発したことを2015年5月に発表しました。この排水システムは、すでにキッチンディスポーザー用として実用化<sup>※2</sup>しており、用途拡充に向けた開発を進めています。この排水システムにより、室内空間の拡大、間取り変更の自由度や排水管メンテナンスの効率性向上などが期待されています。

※2 特許出願中



## 乗車用タイヤ「REGNO GR-XI」34サイズ追加発売



REGNO GR-XI

当社は、2015年2月に発売した当社のプレミアムタイヤ「REGNO GR-XI」に、新たに34サイズを追加して2015年7月より順次発売しました。この商品は、2015年2月の発売以来多くのお客様からご好評を頂くとともに、タイヤサイズ追加のご要望も頂いておりました。今回のタイヤサイズ追加により合計64サイズとなり、より多くのお客様のニーズにお応えできるようになりました。

また「REGNO GR-XI」、2015年4月に発売したミニバン専用「REGNO G R V II」は、2015年7月に日刊自動車新聞社主催の「用品大賞2015」にてタイヤとして初めて最高賞にあたるグランプリを受賞しました。

「グローバル企業文化の育成」  
イノベーションの促進

## 自転車「TOTE BOX」を発売

当社グループは、自転車「TOTE BOX」を2015年2月に発売しました。「ライフステージが変わっても、自転車は簡単に買い換えられない」というお客様の声にお応えするため、重い荷物を載せてもふらつきづらい頑丈な車体、車体の前後両方に装着できる専用BOX/バスケットと2つの専用バッグ（ペットバッグとクーラーバッグ）を開発しました。BOXバスケットと専用バッグを付け替えることで、愛犬とのお出かけも楽しむことができるなど、変化するライフステージの様々な場面に対応できる自転車を発売しました。



TOTE BOX

【専用ペットバッグ】



【専用クーラーバッグ】



「グローバル経営体制の整備」  
多角化事業の拡充

## ゴルフクラブ「BRIDGESTONE GOLF J015」シリーズを発売

当社グループは、ゴルフクラブ「BRIDGESTONE GOLF J015」シリーズを2015年9月より発売いたします。この商品は、より自分に合ったゴルフクラブを追求されるお客様のためのカスタムフィッティング専用シリーズです。当社グループのブリヂストンスポーツ株式会社が認定するアドバイザーやクラブフマンとご相談頂くことで、豊富なヘッドパーツやシャフトの中からお客様にあったパーツを選定し、特別な1本をフィッティングいたします\*3。

\*3 同シリーズは、ブリヂストンスポーツ株式会社が認定している小売店のみでの販売となります。

「グローバル経営体制の整備」  
多角化事業の拡充



【BRIDGESTONE GOLF J015】シリーズ

# 会社の概要 (2015年6月30日現在)

|          |   |
|----------|---|
| 社名       | 株式会社ブリヂストン<br>(BRIDGESTONE CORPORATION) |
| 設立       | 1931年3月1日                               |
| 資本金      | 1,263億54百万円                             |
| 従業員数(連結) | 145,327名                                |

## 主要な事業内容(連結)

|          |   |
|----------|---|
| タイヤ部門    | 乗用車用、トラック・バス用、建設・鉱山車両用、産業車両用、農業機械用、航空機用、二輪自動車用のタイヤ・チューブ、タイヤ関連用品、リトレッド材料・関連技術、自動車整備・補修、タイヤ原材料 ほか |
| (化工品)    | 自動車関連部品、ウレタンフォーム及びその関連用品、電子精密部品、工業資材関連用品、建築資材関連用品 ほか  |
| 多角化部門    | BRIDGESTONE AMERICAS, INC.が統括する屋根材事業 ほか   |
| (スポーツ用品) | ゴルフボール、ゴルフクラブ、その他スポーツ関連用品 ほか  |
| (自転車)    | 自転車、自転車関連用品 ほか  |
| (その他)    | ファイナンス ほか   |

## 取締役

|               |                                |
|---------------|--------------------------------|
| 代表取締役 兼 取締役会長 | 津谷 正明                          |
| 代表取締役         | 西海 和久                          |
| 取締役           | 財津 成美                          |
| 取締役           | 橘・フクシマ・咲江                      |
| 取締役           | デイヴィス・スコット(Scott Trevor Davis) |
| 取締役           | 翁 百合                           |
| 取締役           | 轟瀬 恵子                          |

(注) 取締役のうち橘・フクシマ・咲江、デイヴィス・スコット、翁百合及び轟瀬恵子は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

## 監査役

|     |       |
|-----|-------|
| 監査役 | 増永 幹夫 |
| 監査役 | 辻 将仁  |
| 監査役 | 増田 健一 |
| 監査役 | 渡邊 知子 |

(注) 監査役のうち増田健一及び渡邊知子は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

## 執行役員

|        |   |      |                             |
|--------|---|------|-----------------------------|
| CEO    | 津谷 正明*  | 執行役員 | 木水 秀和                       |
| COO    | 西海 和久*  | 執行役員 | 中田 勇一                       |
| 専務執行役員 | 財津 成美*  | 執行役員 | 磯部 正博                       |
| 専務執行役員 | 西山 麻比古  | 執行役員 | 大原 真史                       |
| 専務執行役員 | 石橋 秀一   | 執行役員 | 前田 裕子                       |
| 専務執行役員 | 江藤 彰洋   | 執行役員 | 森田 浩一                       |
| 専務執行役員 | 森本 芳之   | 執行役員 | 東 正浩                        |
| 専務執行役員 | ゲイリー・<br>ガーフィールド<br>(Gary Garfield)           | 執行役員 | 吉森 裕                        |
| 専務執行役員 | エデュアルド・<br>ミナルディ<br>(Eduardo Minardi)         | 執行役員 | 市川 良彦                       |
| 常務執行役員 | 武濤 雄一郎  | 執行役員 | 松田 明                        |
| 常務執行役員 | 余地 晋一   | 執行役員 | 柴尾 聡                        |
| 常務執行役員 | 山口 裕  | 執行役員 | 高橋 康紀                       |
| 常務執行役員 | 小松 秀樹   | 執行役員 | 荻島 厚                        |
| 常務執行役員 | 比留間 雅人  | 執行役員 | 戸上 賢一                       |
| 常務執行役員 | 望月 基  | 執行役員 | 福田 知広                       |
| 常務執行役員 | 清水 実  | 執行役員 | 依田 直久                       |
| 常務執行役員 | 島崎 充平   | 執行役員 | 橋本 誠                        |
| 常務執行役員 | 関口 匡一   | 執行役員 | 仁保 滋                        |
| 常務執行役員 | ゴードン・ナップ<br>(Gordon Knapp)                    | 執行役員 | 弥永 典宏                       |
| 常務執行役員 | クリスティーン・<br>カーボウィアック<br>(Christine Karbowski) | 執行役員 | 梶原 浩二                       |
| 常務執行役員 | フランコ・<br>アヌンジアート<br>(Franco Annunziato)       | 執行役員 | 鈴木 通弘                       |
| 執行役員   | 窪田 信吾   | 執行役員 | ビル・トンプソン<br>(Bill Thompson) |
| 執行役員   | 濱田 達郎   | 執行役員 | フィリップ・ドブス<br>(Philip Dobbs) |
| 執行役員   | 岡 豊彦  | 執行役員 | 不二 真人                       |
|        |   | 執行役員 | 石井 龍太郎                      |
|        |   | 執行役員 | 武田 邦俊                       |
|        |   | 執行役員 | 熊倉 武夫                       |

(注) 取締役を兼任するもの(※印で表示)を含んでおります。

## 主要な営業所及び工場(連結)

### 〈当社〉

|        |                 |       |         |
|--------|-----------------|-------|---------|
| 本社     | 東京都中央区京橋三丁目1番1号 |       |         |
| 技術センター | 東京都小平市、横浜市戸塚区   |       |         |
| 那須工場   | 栃木県那須塩原市        | 下関工場  | 山口県下関市  |
| 栃木工場   | 栃木県那須塩原市        | 北九州工場 | 北九州市若松区 |
| 東京工場   | 東京都小平市          | 鳥栖工場  | 佐賀県鳥栖市  |
| 横浜工場   | 横浜市戸塚区          | 佐賀工場  | 佐賀県三養基郡 |
| 磐田工場   | 静岡県磐田市          | 久留米工場 | 福岡県久留米市 |
| 関工場    | 岐阜県関市           | 甘木工場  | 福岡県朝倉市  |
| 彦根工場   | 滋賀県彦根市          | 熊本工場  | 熊本県玉名市  |
| 防府工場   | 山口県防府市          |       |         |

### 〈子会社〉

#### ●国内

|                   |        |
|-------------------|--------|
| ブリヂストンタイヤジャパン(株)  | 東京都中央区 |
| ブリヂストンリテールジャパン(株) | 東京都中央区 |
| ブリヂストン化成品(株)      | 東京都中央区 |
| ブリヂストン化工品ジャパン(株)  | 東京都港区  |
| ブリヂストンスポーツ(株)     | 東京都港区  |
| ブリヂストンサイクル(株)     | 埼玉県上尾市 |
| ブリヂストンファイナンス(株)   | 東京都中央区 |

(注) 化工品販売会社2社の合併  
2015年1月1日をもって、ブリヂストン化工品東日本(株)はブリヂストン化工品西日本(株)と合併し、ブリヂストン化工品ジャパン(株)に社名変更しております。

#### ●米州

|  |        |
|--|--------|
| BRIDGESTONE AMERICAS, INC.                       | 米国     |
| BRIDGESTONE AMERICAS TIRE OPERATIONS, LLC        | 米国     |
| BRIDGESTONE RETAIL OPERATIONS, LLC               | 米国     |
| BRIDGESTONE BANDAG, LLC                          | 米国     |
| BRIDGESTONE CANADA INC.                          | カナダ    |
| BRIDGESTONE DE MEXICO, S.A. DE C.V.              | メキシコ   |
| BRIDGESTONE FIRESTONE VENEZOLANA, C.A.           | ベネズエラ  |
| BRIDGESTONE DO BRASIL INDUSTRIA E COMERCIO LTDA. | ブラジル   |
| BRIDGESTONE ARGENTINA S.A.I.C.                   | アルゼンチン |
| FIRESTONE POLYMERS, LLC                          | 米国     |
| FIRESTONE BUILDING PRODUCTS COMPANY, LLC         | 米国     |

|                  |    |                  |      |
|------------------|----|------------------|------|
| 技術センター           | 米国 |                  |      |
| DES MOINES PLANT | 米国 | JOLIETTE PLANT   | カナダ  |
| LA VERGNE PLANT  | 米国 | MONTERREY PLANT  | メキシコ |
| WILSON PLANT     | 米国 | CUERNAVACA PLANT | メキシコ |
| WARREN PLANT     | 米国 | SAO PAULO PLANT  | ブラジル |
| AIKEN PLANT      | 米国 | BAHIA PLANT      | ブラジル |

#### ●欧州

|                                 |       |
|---------------------------------|-------|
| BRIDGESTONE EUROPE NV/SA        | ベルギー  |
| BRIDGESTONE DEUTSCHLAND GMBH    | ドイツ   |
| BRIDGESTONE POZNAN SP. Z O.O.   | ポーランド |
| BRIDGESTONE UK LTD.             | 英国    |
| BRIDGESTONE FRANCE S.A.S.       | フランス  |
| BRIDGESTONE ITALIA SALES S.R.L. | イタリア  |
| BRIDGESTONE HISPANIA S.A.       | スペイン  |

|                 |       |               |      |
|-----------------|-------|---------------|------|
| 技術センター          | イタリア  |               |      |
| POZNAN PLANT    | ポーランド | BETHUNE PLANT | フランス |
| STARGARD PLANT  | ポーランド | BILBAO PLANT  | スペイン |
| TATABANYA PLANT | ハンガリー | BURGOS PLANT  | スペイン |

#### ●海外その他地域

|   |          |
|---|----------|
| 普利司通(中国)投資有限公司                                      | 中国       |
| BRIDGESTONE ASIA PACIFIC PTE. LTD.                  | シンガポール   |
| THAI BRIDGESTONE CO., LTD.                          | タイ       |
| BRIDGESTONE TIRE MANUFACTURING (THAILAND) CO., LTD. | タイ       |
| P.T. BRIDGESTONE TIRE INDONESIA                     | インドネシア   |
| BRIDGESTONE AUSTRALIA LTD.                          | オーストラリア  |
| BRIDGESTONE MIDDLE EAST & AFRICA FZE                | アラブ首長国連邦 |
| BRIDGESTONE SOUTH AFRICA (PTY) LTD.                 | 南アフリカ共和国 |
| BRIDGESTONE C.I.S. LLC                              | ロシア      |
| BRIDGESTONE EARTHMOVER TYRES PTY. LTD.              | オーストラリア  |
| BRIDGESTONE NATURAL RUBBER (THAILAND) CO., LTD.     | タイ       |
| BRIDGESTONE TREASURY SINGAPORE PTE. LTD.            | シンガポール   |

(注) 会社名の右側の記載は、本社の所在地を記載しております。

# 株主メモ

|                        |  |
|------------------------|--|
| 事業年度                   | 1月1日～12月31日  |
| 定時株主総会                 | 毎年3月   |
| 剰余金配当<br>株主確定日<br>支払開始 | (期末配当の実施を定時株主総会で承認可決した場合)<br>毎年12月31日<br>定時株主総会日の翌営業日  |
| 中間配当<br>株主確定日<br>支払開始  | (中間配当の実施を取締役会で決議した場合)<br>毎年6月30日<br>毎年9月   |
| 株主名簿管理人<br>(特別口座管理機関)  | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号<br>三井住友信託銀行株式会社  |
| 郵便物送付先                 | 〒168-0063<br>東京都杉並区和泉二丁目8番4号<br>三井住友信託銀行株式会社 証券代行部   |
| (電話照会先)                | 0120-782-031 (フリーダイヤル)   |
| 取次窓口                   | 三井住友信託銀行株式会社<br>本店・全国各支店   |
| 公告方法                   | 下記ウェブサイトに掲載いたします。<br><a href="http://www.bridgestone.co.jp/">http://www.bridgestone.co.jp/</a> |
| 単元株式数                  | 100株   |

## 株式事務の取扱い

- 住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の変更等のお申し出先  
株主様の口座のある証券会社等にお申し出ください。  
なお、証券会社等に口座がないため特別口座を開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行にお申し出ください。
- 未払配当金の支払いのお申し出先  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行にお申し出ください。
- ゆうちょ銀行口座での配当金お受取り  
配当金の振込先として、銀行口座に加えて、ゆうちょ銀行の貯金口座もご指定いただけます。お取引の証券会社等へお申し出ください。
- 配当金計算書について  
配当金お支払いの際に送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付書類としてご使用いただくことができます。  
また、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金お支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただきます。  
なお、「株式数比例配分方式」により証券会社等で配当金をお受取りの株主様につきましては、源泉徴収の手続きは証券会社等にて行いますので、確定申告の添付書類はお取引の証券会社等へご確認ください。

## 株式会社ブリヂストン

〒104-8340 東京都中央区京橋三丁目1番1号  
電話 (03)6836-3100  
<http://www.bridgestone.co.jp/>



この冊子は、読みやすさに配慮した「UDフォント」を使用しています。また、責任ある管理がされた森林からの原料を含む「FSC®認証紙」及び、印刷用インキに含まれる石油系溶剤の一部を植物油に替えた「ベジタブルインキ」を使用しています。